



**Data**

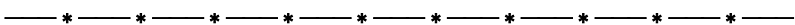
製作総指揮：チャン・イーモウ  
 総監督：ニン・ハオ  
 出演：グオ・ヨウ/ホアン・ポー/  
 ワン・バオチャン/リウ・ハ  
 オラン/ドン・ズージェン/  
 トン・リーヤ/ファン・ウ  
 エイ/タオ・ホン/チャン・  
 イー/ダン・チャオ/イエ  
 ン・ニー/スン・リー/シェ  
 ン・トン/マーリ

## 👁️👁️ みどころ

2019年9月には、1949年の中華人民共和国建国70周年を記念して、チェン・カイコーが総監督を務めた『愛しの母国 (我和我的祖国)』(19年)が製作・公開された。7つのオムニバス・ストーリーで構成された同作は、祖国の7つの歴史的瞬間と関わった7組の、名もなき人々の物語を描き、国民一人一人の目線から大きな時代の流れを捉えたもので、興行収入500億円、中国映画歴代興行収入TOP8の歴史的な大ヒットを記録した。

その姉妹編として、張藝謀 (チャン・イーモウ) 製作総指揮の下で企画されたのが本作。本作はそのタイトル通り、中国の東西南北中、5つの地域の市井の人々を描くもので、5つのオムニバス・ストーリーはそのすべてが温かい中国流コメディタッチが貫かれている。また、その1つである『続・Hello 北京 (北京好人)』は、『愛しの母国』で最も好評だった『北京你好』の続編になっているようだ。

2020年10月1日の国慶節に公開された本作も、国慶節期間の4日間で最速で興行収入10億円を突破する記録的大ヒットとなり、その勢いはなお継続中。そんな本作を、緊急事態宣言が続く閉塞状況下、シネ・ヌーヴォで鑑賞できたことに感謝！



### ■□■中国映画では、今や“第7世代監督”が大活躍！■□■

中国では、今や“第7世代監督”と呼ばれる、1990年代前後に生まれた“若き才能”が大活躍。その代表が『シネマ46』に収録した①『凱里ブルース (路辺野餐)』(15年)(190頁)や、『ロングデイズ・ジャーニー この夜の涙へ (地球最後の夜晚)』(18年)(194頁)の畢贛 (ビー・ガン) 監督、②『象は静かに座っている (大象席地而坐)』

(15年)(201頁)の胡波(フー・ポー)監督。③『巡礼の約束(阿拉姜色)』のソントルジャ監督、④『ザ・レセプション(接線員)』の盧謹明(ジェニー・ルー)監督等だ。

## ■□■ “第6世代” は今や次々と巨匠に！ ■□■

“第7世代”に先立って、“若き才能”を発揮させてきたのが“第6世代監督”と呼ばれる監督たち。その代表として、『シネマ44』の第6章「第6世代監督に注目！」では、①『山河ノスタルジア(山河故人)』(15年)(246頁)、『帰れない二人(江湖儿女)』(18年)(『シネマ45』273頁)の賈樟柯(ジャ・ジャンクー)監督、②『二重生活(浮城謎事)』(12年)(251頁)、『ブラインド・マッサージ(推拿)』(14年)(258頁)の婁燁(ロウ・イエ)監督、③『ラサへの歩き方 祈りの2400km(崗仁波齐)』(15年)(265頁)の張楊(チャン・ヤン)監督を収録している。

彼ら以外の著名な“第6世代”としては、④『薄氷の殺人(白日焰火)』(14年)(『シネマ35』65頁、シネマ44』283頁)、『鷺鳥湖の夜(南方车站的聚会)』(19年)(『シネマ47』198頁)の刁亦男(ディアオ・イーナン)監督、⑤『苦い銭(苦钱)』(16年)(『シネマ41』125頁、『シネマ44』307頁)の王兵(ワン・ビン)監督、⑥『葉の神じゃない！(我不是药神)』(17年)(『シネマ47』207頁)の王易冰(ワン・イービン)監督、⑦『THE CROSSING～香港と大陸をまたぐ少女～(過春天)』(18年)(『シネマ48』215頁)の白雪(バイ・シュエ)監督、⑧『大地と白い雲(白云之下)』(19年)(『シネマ49』掲載予定)の王瑞(ワン・ルイ)監督等を挙げることができる。

また、『シネマ48』に収録した『春江水暖～しゅんこうすいだん(春江水暖)』の顧晓刚(ゲー・シャオガン)監督や『羊飼いと風船(气球)』の万玛才旦(パマ・ツェテン)監督も“第6世代監督”だ。

## ■□■ “第5世代” もなお健在！ 両トップが大活躍！ ■□■

“第6世代”、“第7世代”に対して、1980年代に“中国ヌーベルバーグ”として彗星の如く登場したのが“第5世代監督”。その両トップが、張藝謀(チャン・イーモウ)監督と陳凱歌(チェン・カイコー)監督だ。

“第5世代”のチャン・イーモウ監督作品については、『シネマ5』の「これぞ中国映画」で、①『紅いコーリャン(紅高粱)』(87年)(72頁)、②『菊豆(菊豆)』(90年)(76頁)、③『古井戸(老井)』(87年)(79頁)、④『活きる(活着)』(94年)(111頁)、⑤『HERO(英雄)』(02年)(134頁)、⑥『項羽と劉邦—その愛と興亡(完全版)上集「西楚霸王」下集「楚漢争覇」』(94年)(監督：洗杞然(スティーン・シン)、総監修：チャン・イーモウ)(140頁)、⑦『あの子を探して(一個都不能少)』(99年)(188頁)、⑧『初恋のきた道(我的父親母親)』(00年)(194頁)、⑨『至福のとき(幸福時光)』(02年)(199頁)を収録している。

また、チェン・カイコー監督作品については、『シネマ5』で①『黄色い大地(黄土地)』

(84年) (63頁)、②『大閼兵』(85年) (69頁)、③『さらば、わが愛／霸王別姫』(93年) (107頁)、④『始皇帝暗殺 (荊軻刺秦王)』(98年) (127頁) を収録している。

近時、チェン・カイコー監督は⑤『空海-KU-KAI- 美しき王妃の謎 (妖猫伝)』(17年) (『シネマ41』112頁、『シネマ44』122頁) を発表したけど、これは期待外れだった。他方、チャン・イーモウ監督は近時、⑩『妻への家路 (帰来)』(14年) (『シネマ35』144頁、⑪『楊貴妃 Lady Of The Dynasty (王朝的女人・楊貴妃)』(15年) (『シネマ39』303頁、『シネマ44』111頁)、⑫『グレートウォール (The Great Wall)』(16年) (『シネマ40』52頁、『シネマ44』116頁)、⑬『影武者 (影)』(18年)、(『シネマ45』265頁) 等を発表しているが、そこでは本来のホンワカ路線(?) と例外的なド派手路線(?) が交代で登場してくるのが目立っている。

しかして、今回、チェン・カイコー監督は『愛しの母国 (我和我的祖国)』(19年) を、そしてチャン・イーモウ監督は『愛しの故郷 (我和我的家郷)』(20年) を発表! 全然知らなかったけど、今回『愛しの故郷』をシネ・ヌーヴォで上映していたため、5月29日に鑑賞!

## ■本作は共通のテーマに沿って、5つの物語から! ■

本作は『愛しの故郷 (我和我的家郷)』というテーマに沿って、5つの物語から構成されている。その目次と、監督、出演者は次のとおりだ。

### 第1話. 『続・Hello 北京 (北京好人)』(約30分)

監督: 宁浩 (ニン・ハオ)

出演:

张北京 (駐車場の管理人) / 葛优 (ゴウ・ヨウ)

张占义 (北京の徒弟) / 张占义 (チャン・ジャンイー)

玲子 / 刘敏涛 (リユー・ミンタオ)

警察 / 章宇 (チャン・ユー)

宁大夫 / 杨新鸣

歌手 / 郝云 (ハオ・ユン)

急診大夫 / 张子贤

病友小军 / 岳小军

警察 / 吕行

／高睿菲儿

### 第2話. 『空からUFOが! (天上掉下个UFO)』(約30分)

監督: 陈思诚 (チェン・スーチェン)

出演:

老唐 (TVプロデューサー) / 王宝强 (ワン・バオチェン)

黄大宝（発明家）／黄渤（ホアン・ボー）  
董文化（思い出の彼女）／佟丽娅（トン・リーヤー）  
王守正（村長）／王砚辉（ワン・イェンホイ）  
王出奇（村の開発業者）／王迅（ワン・シュン）  
董科学（科学者）／董子健（ドン・ズージェン）  
小秦／刘昊然（リウ・ハオラン）

**第3話. 『最後の授業（最后一課）』**（約30分）

監督：徐峥（シュー・ジェン）  
出演：  
小范（教師の息子）／徐铮（シュー・ジェン）  
老范（教師）／范伟（ファン・ウェイ）  
息子の妻／卢靖姗（セリーナ・ジェイド）

**第4話. 『故郷への旅（回乡之路）』**（約30分）

監督：邓超（ダン・チャオ）、俞白眉（ユー・バイメイ）  
出演：  
闫飞燕（インフルエンサー）／闫妮（イェン・ニー）  
乔树林（リンゴ商）／邓超（ダン・チャオ）  
途中の休憩地でのレストラン店主／吴京（ウー・ジン）  
旅行ガイド／王源（ワン・ユエン）

**第5話. 『マーリヤンの魔法の筆（神笔马亮）』**（約30分）

監督：闫非（イェン・フェイ）、彭大魔（ポン・ダーモ）  
出演：  
马亮（マーリヤン）（画家）／沈腾（シェン・トン）  
秋霞（马亮の妻）／马丽（マー・リー）  
魏村长／魏翔（ウェイ・シャン）  
长毛／张一鸣  
萌萌（妻の付き添い）／辣目洋子

2021（令和3）年6月7日記